

4 - 3 伊豆半島付近の地震活動 (1994 年 8 月 ~ 10 月) Seismic Activities in the Izu Peninsula and its Vicinity (August, 1994-October, 1994)

東京大学地震研究所
地震地殻変動観測センター
Earthquake Research Institute, The University of Tokyo

第 1 図 は伊豆半島付近の各月, 及び 3 ヶ月の地震活動をしめす。第 2 図 は新島, 神津島付近の震央分布図, 第 3 図 に箱根, 芦ノ湖西岸の地震活動, 第 4 図, 第 5 図 に 11 月の御蔵島近海の地震活動, 第 6 図 に 11 月の伊豆東方沖の地震活動を示す。

1) 伊豆大島及び周辺海域

8 月から 10 月の期間ではまとまった活動はなかったが, 大島西沖, 大島中央部, 大島東沖と火口を含む東西の領域で小さな地震があった。観測された地震数は 47 個で極浅い。

2) 伊豆半島東方沖

伊豆東方沖の地震活動もこの期間は低調であった。観測された地震は 50 個で, マグニチュードは最大で M 2.8 であった。沖より陸に向かって (20 ~ 5 km) 震源が浅くなっている。

3) 新島, 神津島付近

8 月より 10 月 10 日まで新島, 神津島周辺のあちこちで活動があった。この期間震源の決まった地震は 283 個であった。震源は 0 ~ 15 km で, 最大のマグニチュードは M 3.9 であった。新島, 及びその周辺で北西 - 南東の線状配列の活動が幾筋かみられる。

4) 箱根, 芦ノ湖西岸 (第 3 図)

10 / 5 より芦ノ湖西岸で群発地震活動があった。この場所は北伊豆の南北に伸びる断層の端に位置している。主な活動は 10 月 22 日と 10 月 25 日で 10 月中の震源の決まった地震は 44 個あった。深さは 3 ~ 10 km である。

10 / 22 03h22m, h=5km, M3.6

10 / 25 15h06m, h=4km, M4.8

この地震のメカニズムは北西 - 南東の p 軸を持つ横ずれ型である。(関東甲信越地方の地震活動, 1994 年 8 ~ 10 月, 参照)

5) 御蔵島近海, 新島北西沖, 神子元海丘, 伊豆東方沖 (第 4 図, 第 5 図, 第 6 図)

11 / 06 20h 頃より御蔵島近海のいなば海山付近で群発地震活動が発生した。11 月 16 日までの震源の決まった地震数は 126 個を数えるが, 震源の決まらない多くの地震がある。震源は 8 ~ 15 km 位で, マグニチュード M 4.0 以上の地震は 34 個求まった。

11 / 07 17h08m, h=8km, M4.7

11 / 07 22h32m, h=9km, M4.5

11 / 08 05h54m, h=8km, M4.5

11 / 08 08h22m, h=10km, M4.5

この地震のメカニズムは南北の p 軸を持つ横ずれ型である。

11 / 09 18h54m, h=10km, M4.5
11 / 11 04h40m, h=9km, M4.7
11 / 11 09h36m, h=11km, M4.5
11 / 17 15h08m, h=6km, M4.6

この群発地震の最中に神子元海丘，新島北西沖，伊豆東方沖で群発地震が発生した。神子元海丘では11月6日から発生し，震源は3～15km，最大のマグニチュードはM4.7が起きている。

11 / 09 03h47m, h=4km, M4.7, メカニズムは北北西 - 南南東のp軸を持つ横ずれ型である。

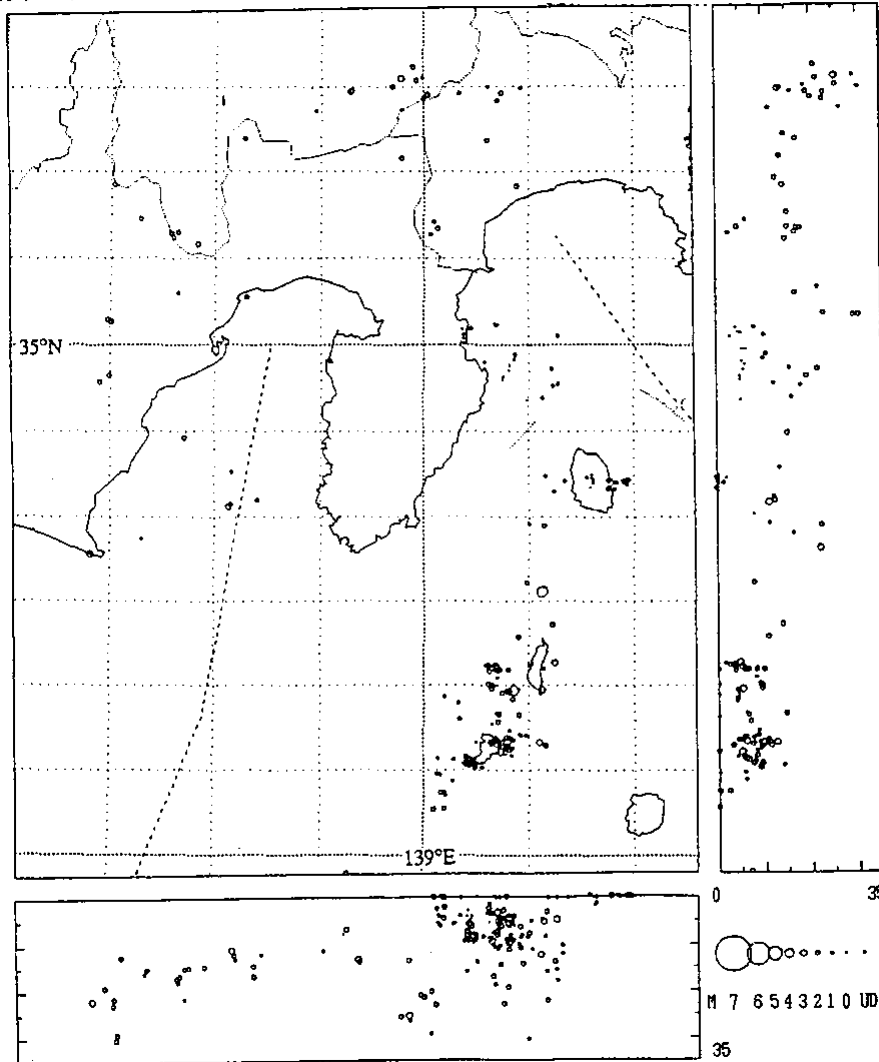
新島北西沖では11月14, 15日に固まって起きている。震源は10～15kmで最大のマグニチュードはM3.9であった。伊豆東方沖では海底地震計(obs1)の東側で11月11日より24日頃まで活動があった。震源は2～4kmで浅い。最大のマグニチュードはM4.0が発生している。

11 / 14 19h43m, h=3km, M4.0 メカニズムは北西 - 南東のp軸を持つ横ずれ型である。

これらの活動に10月発生した芦ノ湖の地震を加えてみるとフィリピン海プレートに関連した広い地域で地震が同時期に多発している。

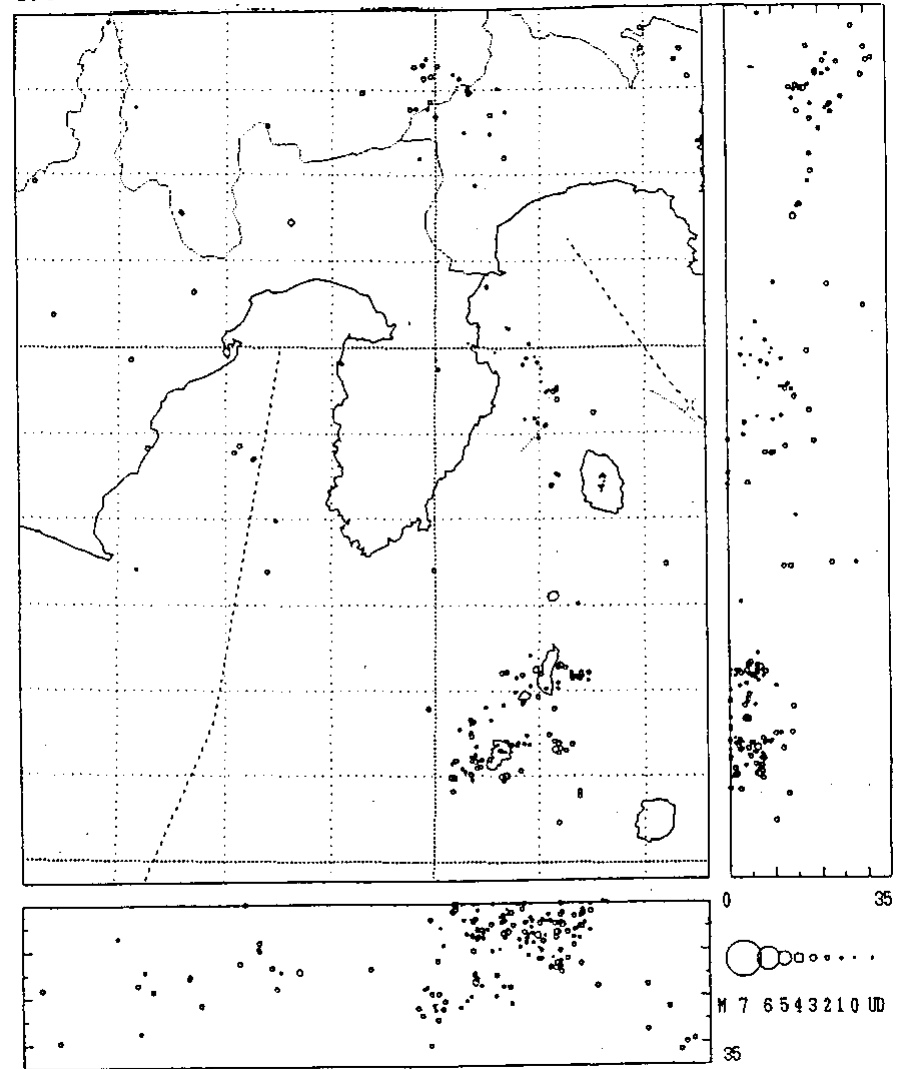
1994.8.1~8.31

N=189



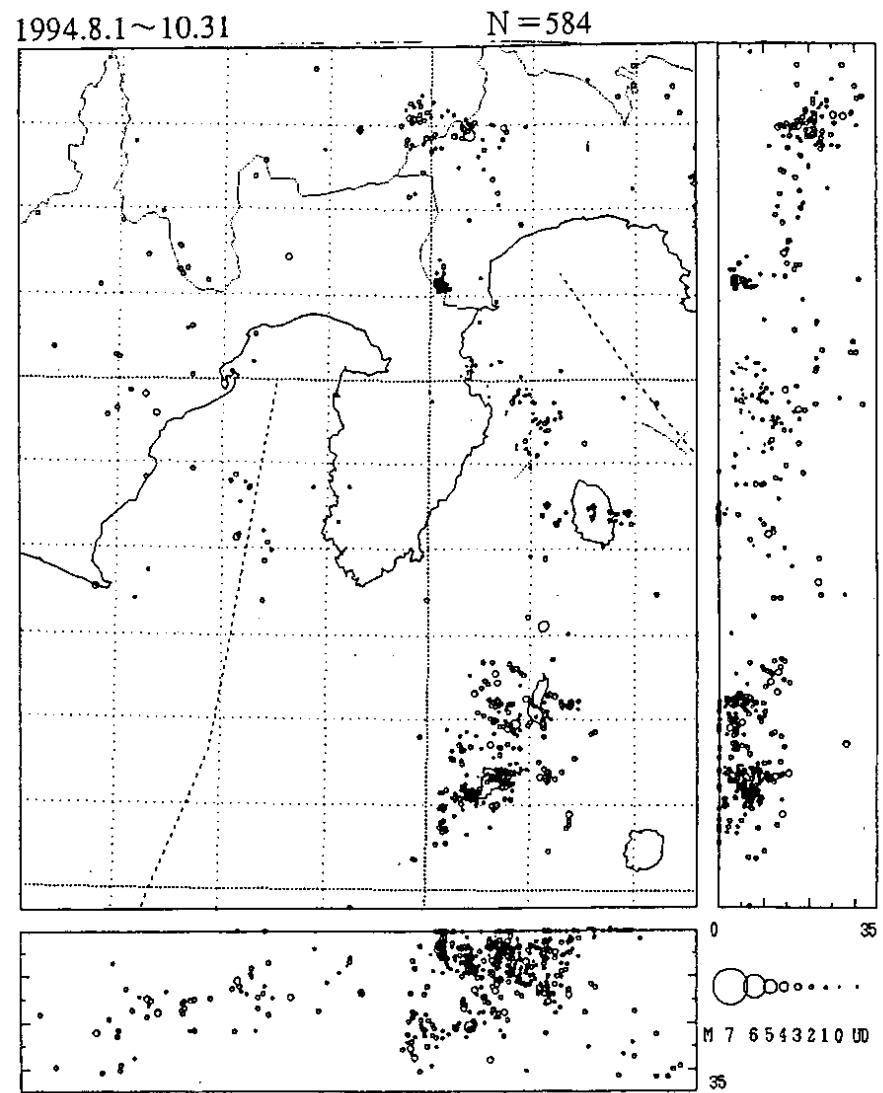
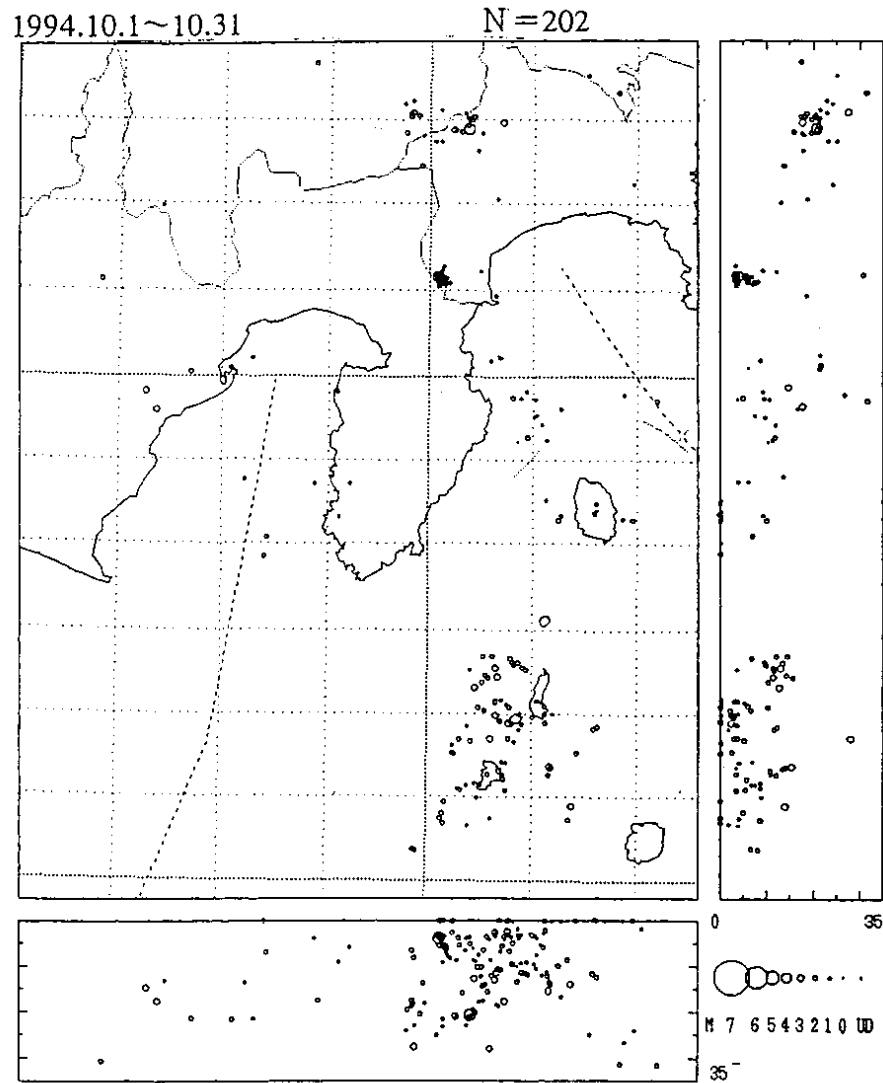
1994.9.1~9.30

N=193



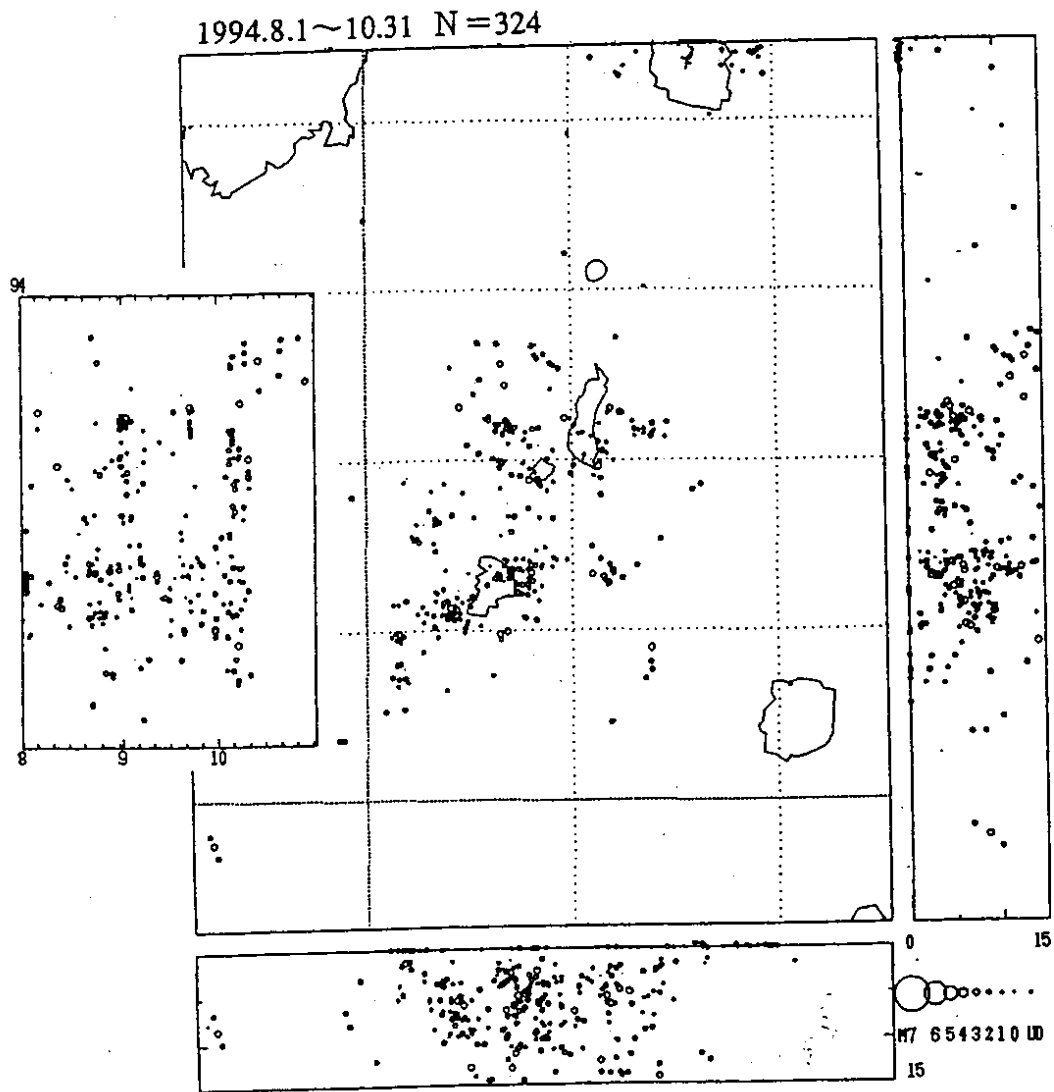
第1図 伊豆半島とその周辺の地震活動(1994年8月~10月)

Fig. 1 Seismicity in and around Izu Peninsula (August, 1994-October, 1994).

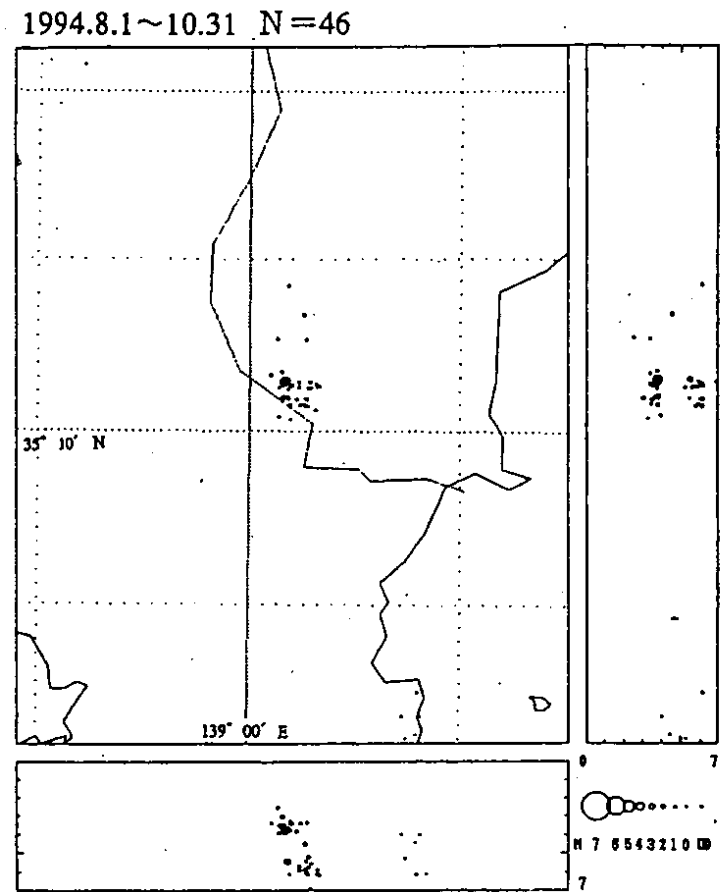


第1図 つづき

Fig. 1 (Continued)

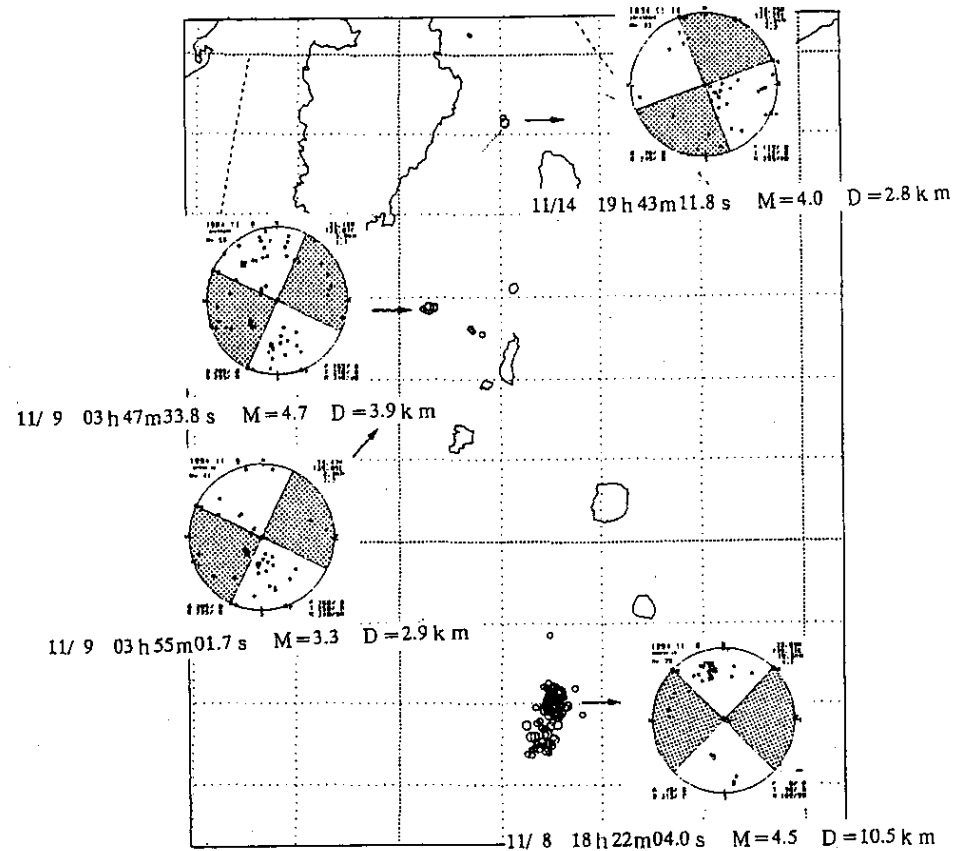
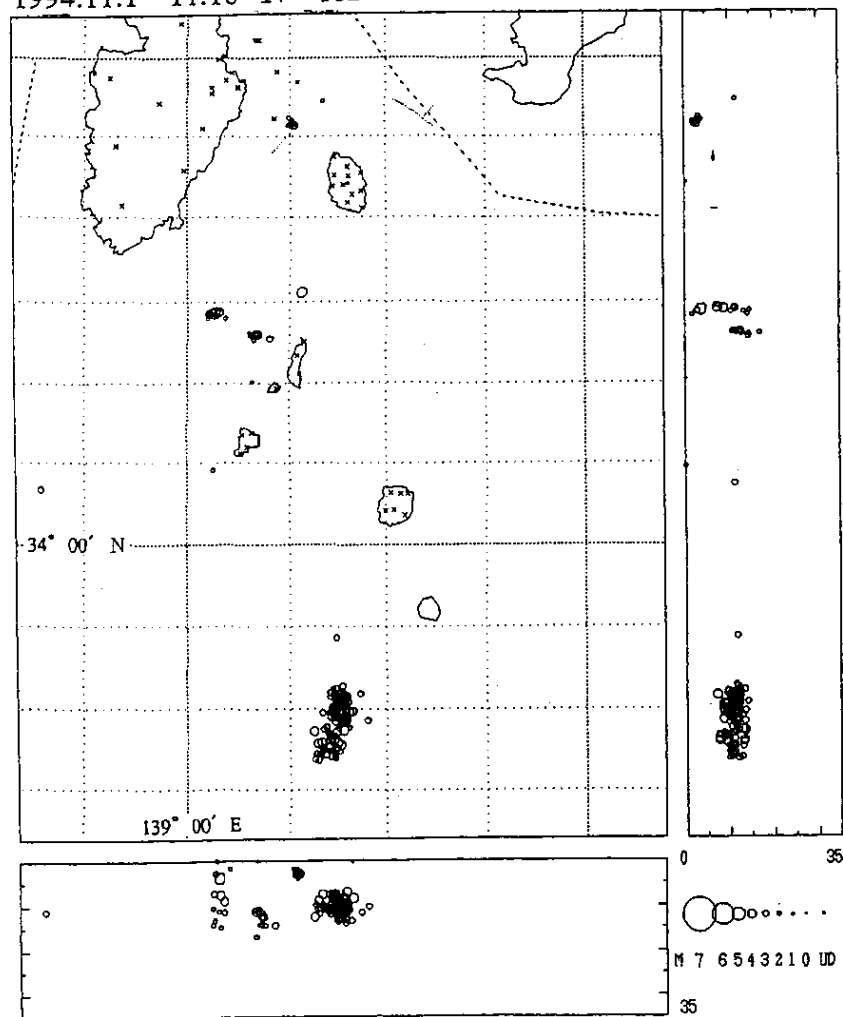


第2図 新島・神津島付近の地震活動(1994年8月~10月)
 Fig. 2 Seismicity in and around Niijima and Kozushima Islands
 (August, 1994-October, 1994).



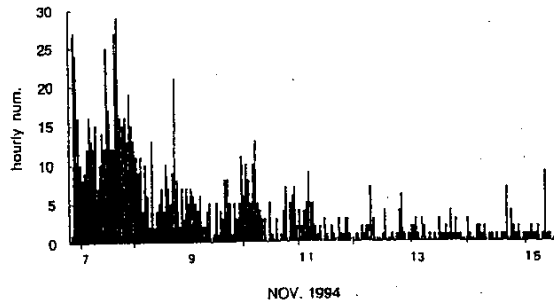
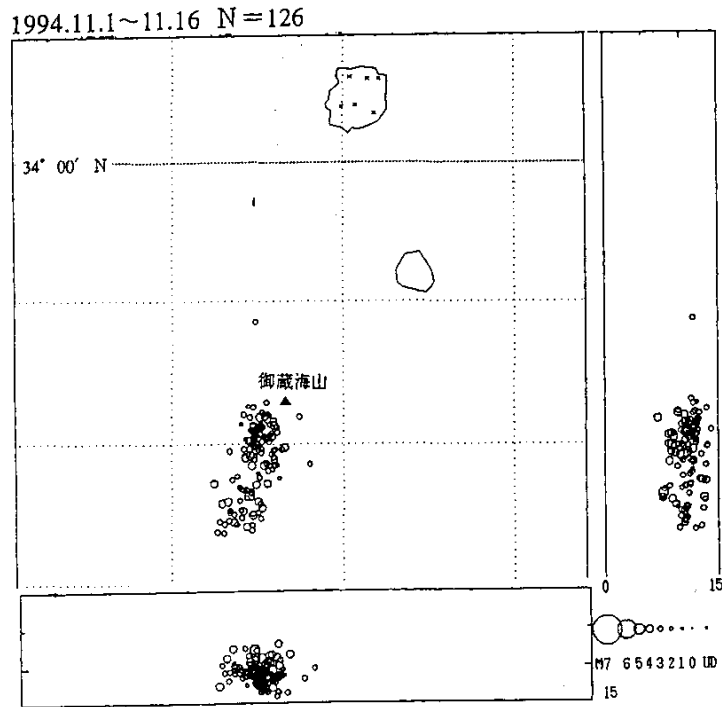
第3図 箱根, 芦ノ湖付近の地震活動(1994年8月~10月)
 Fig. 3 Seismicity around Lake Ashinoko, Hakone
 (August, 1994-October, 1994).

1994.11.1~11.16 N=182



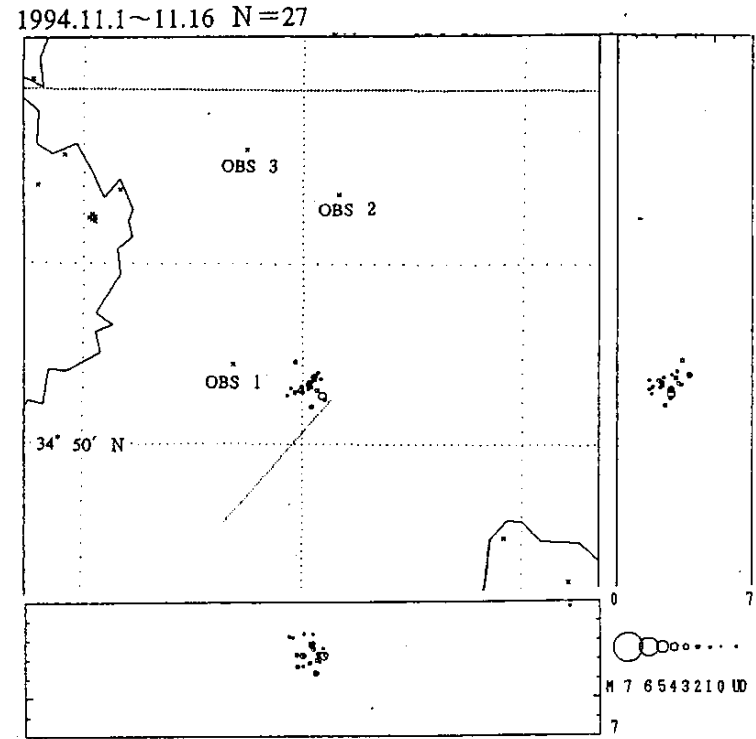
第4図 御蔵島近海，新島近海，伊豆東方沖の地震活動（1994年11月1日～11月16日）

Fig. 4 Sismicity off Mikurajima and Niijima Islands and Izu-Toho - Oki (November 1-November 16, 1994).



第5図 御蔵島近海の地震活動，坪田（三宅島）における地震回数（時間別）

Fig. 5 Seismicity of Mikurajima Island and Hourly Number of Earthquakes in Tubota (Miyakejima).



第6図 伊豆半島東方沖の地震活動
(1994年11月1日~11月16日)

Fig. 6 Seismicity east off Izu Peninsula
(November 1-November 16, 1994).